クリスマス特需 減っても

ひと



イフジ産業（福岡県粕屋町）

藤井 宗徳社長

１９７２年設立の老舗液卵メーカー。ケーキ店が主な取引先の一つだが、近年はクリスマスケーキ用の引き合いが減少しているという。深刻化する人手不足で、手間暇のかかるクリスマスケーキ生産が追い付かないからだとみている。「これまで『定説』だったクリスマス特需は通用しない」と言い切る。

そうした中、新たな顧客獲得に向けて力を入れているのが外食業界。５００㌘や１㌔単位の外食向け小型ロットの供給能力を増やしている。

また、相手先ブランドによる生産（ＯＥＭ）も増えている。「販売は継続しても生産をやめる同業者が出てきており、こちらも背景にあるのは人手不足だ」と指摘。優秀な人材確保へ、従業員の給与アップに力を入れているという。

(C)西日本新聞社　無断転載、複製及び頒布を禁止します。